

日医かかりつけ医機能研修制度 応用研修 受講報告書

| | | | | | | |
|----------------|----------------------------|---|---|----------------------------|---|----|
| 1. 氏名 | (フリガナ) | | | | | |
| | 印 | | | | | |
| 2. 生年月日 | T | S | H | 年 | 月 | 日生 |
| 3. 医師資格証による受講歴 | 有 <input type="checkbox"/> | | | 無 <input type="checkbox"/> | | |

■応用研修として本研修制度修了申請時の前3年間において下記項目より 10 単位を取得する。
 単位数については1~11の各項目につき最大2回までのカウントを認める。
 また、下記1~6についてはそれぞれ1つ以上の科目を受講することを必須とする。

受講証明書コピー等貼り付け欄

※各書類が確認できるよう貼り付けてください。サイズが大きい等の理由により貼り付けができない場合は、【別添2】(本用紙)にホッチキス止めする等の方法で添付してください。

【応用研修会】

1. 「かかりつけ医の倫理」「かかりつけ医の質・医療安全」「かかりつけ医の感染対策」「今後の新興感染症を踏まえた感染対策」「かかりつけ医の糖尿病管理」
2. 「生活期リハビリの実際」「小児・思春期への対応」「メタボリックシンドロームからフレイルまで」「フレイル予防・対策」「介護保険制度における医療提供と生活期リハビリテーション」「栄養や口腔におけるかかりつけ医との連携」
3. 「医療保険と介護保険、地域包括ケアシステムの構築」「在宅医療、多職種連携」「地域医療連携と医療・介護連携」「地域リハビリテーション」「口腔・栄養・リハビリテーションの多職種協働による一體的取組」「かかりつけ医の脂質異常症管理」
4. 「社会的処方」「リーダーシップ、マネジメント、コミュニケーションスキル」「地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の役割」「かかりつけ医と精神科専門医との連携」「日常診療で留意する皮膚科・眼科・耳鼻科の症候」「リハビリテーションにおける医療と介護の連携」
5. 「終末期医療、褥瘡と排泄」「認知症、ポリファーマシーと適正処方」「リハビリと栄養管理・摂食嚥下障害」「オンライン診療のあり方」「尊厳の保持と自立支援のための認知症ケアと生活支援」「認知症の方への意思決定支援とプライマリケア」
6. 「多疾患合併症例」「在宅リハビリ症例」「地域連携症例」「新型コロナウイルス感染症とかかりつけ医」「症例検討～意思決定を尊重した看取り/フレイルの改善～」「かかりつけ医の高血圧症管理」

(全35講義 各1単位)

受講証明書コピー等貼り付け欄

※各書類が確認できるよう貼り付けてください。サイズが大きい等の理由により貼り付けができない場合は、【別添2】(本用紙)にホッチキス止めする等の方法で添付してください。

【関連する他の研修会】

7. 「地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会(日医主催)」※の受講 (2単位)
 ※都道府県医師会、都市区医師会が主催する同内容の研修会を含む。
8. 「かかりつけ医認知症対応力向上研修」の修了 (1単位)
9. 「かかりつけ医うつ病対応力向上研修」の修了 (1単位)
10. 「かかりつけ医等発達障害対応力向上研修」の修了 (1単位)
11. 「日本医学会総会」への出席 (2単位)